



はなみずき

学校だより
令和5年1月号
第3学期始業式号



～ 進んで学ぶ・仲間を思う・えがお輝く～

美濃加茂市FROM-Oプラン2推進校

新しい一歩を踏み出す1月に



新年あけましておめでとうございます。2023年、令和5年が始まりました。3学期は4月からの1年間のまとめと、来年度の準備の期間になります。最上級生の6年生は、3月23日（木）の卒業式と中学校への進学

に備え、また、1年生から5年生は、3月24日（金）の修了式を目標にして、毎日の授業や活動に精一杯取り組んでいくこととなります。

2学期終業式の代表児童の振り返りの内容の一部を紹介いたします。2学期の成果と3学期や来年度の願いがまとめられています。

★僕の2学期の「たけのこ」

ひまわり学級の学級目標は「たけのこ」です。自分が成長したことを「たけのこ」として発表します。

一つ目の「たけのこ」は、書写です。しっかりお手本を見て、一筆ずついねいに書くことを心がけました。1学期よりも形や大きさの整った文字を書くことができました。二つ目の「たけのこ」は算数です。去年は、コンパスで正確に円を描くことができませんでした。今年、コンパスの持ち方と動かし方をよく確認して何度も練習しました。正確に円を描くことで、正確な正多角形を描くことができました。三つ目の「たけのこ」は学級の活動の時間です。毎年、学級でクリスマス用のリースを作っています。今年、去年の作品をもとに、どのように付けるときれいになるかを考えました。自然林で拾ったどんぐり、雪の結晶の形をしたかざり物、白い綿を付けて今まで一番素敵なリースを作ることができました。

3学期は、6年生になることを意識して、たくさんの「たけのこ」ができるようにがんばりたいです。

(ひまわり学級代表児童)



★「2がっきががんばったこと」

「こんなにたくさんおぼえるの。」と思いました。かけ算九九をこんなにたくさんおぼえるとは、思わなかったからです。でも、「ぜったい、たくさんれんしゅうするぞ。」ときめました。それから毎日九九をれんしゅうしました。にがてなだんをや

てみたり、カードのうらからも九九をやったりしました。あきらめずにがんばったら、一つのだんを6びょうい内でいえるようになりました。この時おぼえた九九を生かしてわり算のじゅぎょうにつなげていきたいです。



今よりもっとがんばりたいことは、そうじです。今は、しずかに時間いっぱいそうじをがんばっています。3学きは、毎日きもちよく生活をするために、すみずみまでそうじをしたいです。4月からは、3年生になります。3年生は、教科もふえるので、九九をあきらめずにがんばったように、一つ一つのことをあきらめずにがんばりたいです。
(2年生代表児童)

★「2学期にがんばったこと」

わたしが2学期にがんばったことは、算数のじゅ業での挙手です。わたしは、算数に苦手意識をもっていました。その算数のじゅ業で内容をしっかりと理かいて、みんなの前で自分の意見を発表することは、とても勇気のいることでした。でも、そんな自分に打ち勝つために、他の教科よりも予習とふく習をしっかりと行って自信をもつのできるようがんばりました。その結果、1学期よりも積極的に挙手をして、何度もみんなの前で考えを発表することができました。そして、最近、道徳のじゅ業で行った「よいことみつけ」では、たくさんのクラスみんなが、わたしががんばっているところを「算数のじゅ業でいつも挙手していて、すごい」と書いてくれました。自分のがんばりをクラスのみんなが見ていてくれ、みとめてくれたのでとてもうれしかったです。

これからもいろいろなことに自信をもって、ちょう戦していきたいと思います。そして、わたしもクラスのみんなのよいところや、がんばっていることをどんどん見つけて、お互いにみとめあい、みんなでさらにレベルアップしていきたいです。
(4年生代表児童)



3学期も山手小学校が大切にしている「進んで学ぶ」こと、「仲間を思う」こと、そして「えがお輝く」学校づくりをするために学校生活や授業において子どもたちが活躍できるよう全職員で指導、支援に

努めていきます。そして、保護者や地域、学校関係者の皆様と連携を図ることや、来年度に向けた準備も行っています。

皆様、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



(写真 6年生の学年掲示から)

12月に実施した「学校教育に関する保護者アンケート」に多くの方が回答いただきました。その結果は以下の通りです。

令和4年度 学校教育に関する保護者アンケートの集計結果から

観点	No	評価項目	A そう思う	B ややそう思う	C あまりそう思わない	D そう思わない	E 分からない
指導姿勢	1	学校(教職員)は、子どもに自己肯定感を抱かせながら 規律ある学校・学級づくりに取り組んでいる。	36.7	47.4	7.8	1.8	6.3
	2	学校(教職員)は、保護者と連携をとりながら 共に子どもを高める指導を行っている。	32.6	50.0	11.1	2.2	4.1
進んで学ぶ	3	学校(教職員)は、学年に応じて基本的な学習姿勢や話し方・聞き方、学習の進め方を指導している。	38.9	46.3	4.8	2.2	7.8
	4	学校(教職員)は、学ぶ喜びや楽しさを味わえるよう、授業を工夫して行っている。	39.3	42.6	8.1	2.6	7.4
	5	学校(教職員)は、体験活動を通して、本物にふれる体験や社会奉仕の大切さを指導している。	41.5	44.1	7.7	1.1	5.6
	6	学校(教職員)は、家庭学習の習慣が身に付くよう、家庭と協力して進めている。	29.6	51.5	12.2	3.7	3.0
仲間を思う	7	学校(教職員)は、子どもの話をよく聞き、気持ちを理解しようとしている。	34.1	45.2	9.3	3.3	8.1
	8	学校(教職員)は、子どもの間違ったときの行動を、きちんと適切に指導しようとしている。	35.9	43.7	9.3	1.5	9.6
	9	学校(教職員)は、「心のこもったあいさつ」や「よい言葉遣い」が身に付くよう指導している。	35.9	45.9	6.0	2.6	9.6
	10	学校(教職員)は、いじめや仲間はずれがない温かい学級・学校づくりに取り組んでいる。	34.1	46.7	5.8	1.5	11.9
笑顔輝く	11	学校(教職員)は、家庭と協力して、「生活リズム・生活習慣(はみがき・手洗い等)」が身に付くように指導している。	41.9	45.9	7.0	1.5	3.7
	12	学校(教職員)は、子どもたちが自分の命を守るために必要な事柄を知り、安全な行動ができるよう指導している。	45.9	46.3	1.5	0.7	5.6
	13	学校(教職員)は、係の仕事や当番活動、委員会等の活動を通して、責任をもって働くことの大切さを指導している。	47.7	44.8	1.9	0.4	5.2
	14	学校(教職員)は、全教育活動を通して、子どもたちが夢や目標をもって、粘り強く取り組めるよう指導している。	27.4	50.0	8.9	1.5	12.2
家庭と地域	15	学校(教職員)は、学校だよりや学年通信、ホームページ等で学校生活の様子を伝え、家庭との連携に努めている。	42.2	46.7	7.4	2.6	1.1
	16	学校(教職員)は、PTAや地域の方の協力を得ながら、子どもたちの安全や事故の防止に努めている。	48.5	44.4	4.1	0.4	2.6
	17	学校(教職員)は、地震や台風等の対応や安全対策について、児童や保護者に資料やホームページ等でマニュアル等を知らしている。	50.1	43.3	3.3	1.1	2.2
	18	学校(教職員)は、コロナ感染症対策を講じながら、教育活動(保護者の参観日を増やす、運動会の参観人数を増やす、修学旅行や校外学習の実施等)に努めている。	51.5	37.3	5.2	4.5	1.5

【アンケート結果の分析・改善の方向について】

○肯定的な回答A, B(そう思う又はややそう思う)について(一部)

・質問5「体験学習」及び、質問18「教育活動の充実」においては、感染症対策を講じながら、昨年度の教育活動を一歩でも前進させてきたことを高く評価していただきました。

・質問12「命を守る学習」、質問16「子どもの安全」、質問17「地震や台風の対応」においては、定期的に命を守る訓練を実施したり、また、登下校時のサポーターの方や保護者の皆様のご協力のおかげです。

○C, D(あまりそう思わない又はそう思わない)について(一部)

・質問7「児童理解」においては、定期的に児童と担任の2者での懇談を実施しております。2月も教育相談として実施してまいります。今後も、一人ひとりの児童に寄り添い、児童の気持ちを理解していきます。

・質問14「夢や目標・の実現」においては、低学年では、町探検の学習で、高学年では、「夢教室」や「電力会社の講座」等、全学年においてキャリア教育を実施しています。今後も、6年間を見通した教育活動を充実させていきます。

保護者の方から多数のコメントをいただき、誠にありがとうございました。お寄せいただいた評価やご意見は、3学期からの学校運営の参考とさせていただきます。今後も、保護者の皆様のご理解とご協力をいただきながら、信頼される学校、教職員となるよう努力してまいります。